令和8年度

芦屋市防災総合訓練

岩園 小学校区版

日時：令和8年11月28日（土）午前9時30分～午後1時

会場：岩園小学校（体育館・運動場・防災倉庫）雨天決行

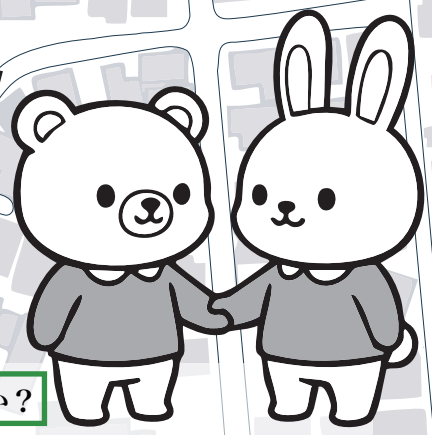
防災訓練に関して、芦屋市から重要なお知らせ

令和7年度より、芦屋市の防災訓練は小学校区単位での開催に変わりました。この訓練で、あなたは
『**自宅から避難所までの安全なルート確認**』と『**避難所での生活を体験**』し、まさかの事態に備えます。

岩園小学校への避難経路マップ



まず、小学校の体育館を目指そう！



▼なぜ小学校区単位なのでしょうか？

令和6年能登半島地震の例などから、最新の防災学研究として、
大規模災害時には「身近な人間関係」が最も重要
ということが改めてわかってきました。
このパンフレットを手にしている方々― あなたの隣人こそが、
あなたを救う可能性が 最も高い人たちです。
小学校区での訓練を通じて、顔を合わせ、知り合うことが、
まさかのときの備えになります。

【避難所に関するお願い】

①スリッパ・上履きをご持参ください
②ペットの同伴は不可です
③車での来場は禁止です

11/28

© Google 本避難経路マップはGoogleマップをもとにしております。

ぼうさいけんがく　みんなきてね

当日のスケジュール

9:30 防災放送で防災総合訓練をお知らせ＜災害発生時訓練＞

- ご家庭で自身とご家族の安否確認
- ご近所の安否確認（積極的に声をかけ合いましょう）
- ここで同時に初期消火対策、負傷者の救援の確認を行います
- 在宅避難か避難所利用かを判断
（可能な限り避難所訓練へのご参加をお願いします）

＜避難所移動訓練＞
9:30 小学校での見学と体験会開始

1. 避難所見学と体験
2. マンホールトイレ 見学
3. 給電自動車 体験
4. 煙体験（火災時の避難訓練）
5. 防災倉庫 見学
6. 飲料水兼用耐震性貯水槽 見学および汲み上げ
7. 非常食等 試食

12:00 見学会終了 13:00 訓練終了



- 自宅から小学校への経路を確認
- 災害時には不通になる事を想定して、複数ルートをご検討ください。階段や崖のある道にも注意。
- 防災 BOX の位置確認（強い揺れにより、避難所の鍵が自動的に解放されます。表面地図を参照）
- 体育館までの経路確認（表面地図を参照）



訓練に参加できない方も、今からできることがあります

芦屋は土地柄から新しい建物も多く、倒壊の危険がある住宅は限られています。 特に岩園小学校区周辺は、大型のマンションが6割を超えており、耐震性の高い住環境に恵まれていることから危機感が薄くなりがち。 しかし、安全と思われているご自宅でも、災害時には家具の下敷きなど、周囲の救助が必要になるケースも少なくありません。
また災害は1日の中で何時に発生するかわかりません。 外出時などでの不測の事態に備えて、この機会に、ご家族でお話し合いください。

▼家族で決めておくこと

- 外出時の避難先はどこか
- 災害時の家族の連絡方法
- 被災時の集合場所と安全な経路確認
- 要援護者（高齢者・障がい者・乳幼児など）の対応



▼住宅の準備

- 家具の転倒防止対策
- 備蓄品（食料と飲料水を家族全員分で最低 3 日分、推奨 7 日分）
- 簡易トイレ（最低 3 日分、推奨 7 日分）
- 非常持出袋の準備と玄関付近への配置

▼地域との関係づくり

〇戸建て住宅にお住まいの方へ：
自治会や自主防災連絡会の防災イベントに参加し、ご近所の方の顔を覚えておくことをお勧めします。災害時には、この顔見知りの関係が命を守る力になります。

〇マンションにお住まいの方へ：
管理組合が主催する自主防災組織の活動を確認してください。 通常は防災マニュアルに定められた、備蓄管理・定期訓練・防災啓発を行っています。これらの活動には、管理会社との連携（避難訓練、備蓄品の共同購入、共用部分の安全確認、在宅避難マニュアル作成支援など）が不可欠です。もし自主防災組織がなければ、管理組合の定期総会などで設立をご提案ください。
30年前の震災では多くの方が自発的に団結して助け合えたことは、芦屋の誇るべき財産です。しかし、今は多くの方がご高齢になり、地域やマンション内でのつながりも希薄化しています。 災害時には周囲の組織的支援が必要な時代になりました。
ご自身が高齢者である場合を含めて、「全員が孤立しないため」に、地域ごとの備えの大切さを改めてご検討ください。

▼「顔を覚えておく」ことの重要性

災害時には、電話や通信が途絶えることがあります。
また、大規模な混乱の中では、外部からの便乗者や、救援物資の重複受領による不正が発生するリスクがあります。
しかし家屋の倒壊や混乱の中で個人を証明する書類を提示できない場合もあります。
こうした緊急時に、最も確実な個人認証は「顔を覚えていること」です。
ご近所や地域の方々と、日頃から顔を合わせ、知り合っておくこと。 それが、互いに助け合う基盤になります。

【主催・運営】芦屋市 / 岩園小学校区自主防災連絡会
【校区訓練運営団体】岩園町、楠町、親王塚町、翠ヶ丘町、六麓荘町の各自治会・町会、自主防災会、福祉委員会、岩園コミュニティ・スクール＆スポーツクラブ 21
【 連 絡 先 】 芦屋市役所　防災安全課
電話：0797-38-2093
mail:bosai@city.ashiya.lg.jp